2019年度 運送安全報告書



2020年4月作成 株式会社 ウイング観光

- 1 輸送の安全に関する基本的な方針(安全方針)
- 2 輸送の安全に関する目標(安全目標)及び目標の達成状況
- 3 事故に関する統計
- 4 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置
- 5 輸送の安全に係る情報の伝達体制 その他の組織体制
- 6 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況
- 7 輸送の安全に係る内部監査の結果 並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置
- 8 安全管理規程
- 9 安全統括管理者

運輸安全マネジメントに関する取り組み

株式会社ウイング観光では、「運輸安全マネジメント」に基づき日々の輸 送の安全確保に向けて様々な取り組みを行っております。

この度、旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7に基づき、輸送の安全に 関する 2019年度の実績および 2020年度の計画について、次の通り情報を 公表し、以下の通り引き続き全従業員が一丸となり安全の確保に向けて取 り組んでまいります。

1 輸送の安全に関する基本的な方針(安全方針)

当社における輸送の安全に関する基本的な方針は次の通りです

《安全方針》

- (1) 代表者は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、 輸送の安全に関する基本的な方針を全従業員に周知徹底します。
- (2) 安全管理規程関係の法令を遵守するとともに、安全マネジメントを確実に実施し、絶えず輸送の安全確保・向上に努めます。
- (3) 輸送の安全に関する目標とその計画を作成し、全従業員で目標達成に向けて、取り組みます。
- (4) この輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

株式会社ウイング観光では、安全方針に基づき「輸送の安全確保」に向けた安全 対策に取り組み、法令及び規程を遵守し、絶えず見直しを図り 更なる輸送の安全 向上に努めます。

また、輸送の安全に関する情報についても積極的に公表していきます。

2・輸送の安全に関する目標(安全目標)及びその達成状況

	2019年度 目標と達成状況	2020年度目標
飲酒・酒気帯び運転	0件 - 0件	0件
死亡事故・重大事故	0件 - 0件	0件
有責事故件数	0件 - 0件	0件
有責人身事故件数	0件 - 0件	0件
物損事故件数	3件 - 5件	前年度50%減 3件

(安全目標・重点施策)

- (1) 法令・規程を遵守し 安全最優先での職務の遂行
- (2) 飲酒マナーと自覚・意識向上の徹底
- (3) 物損事故の削減(前年度比50%減)
- (4) シートベルト着用の徹底
- (5) 日常の体調管理の徹底

3 事故に関する統計

※2019年4月1日から2020年3月31日までの期間、当社における 自動車事故報告規則第2条に規程する事故はありませんでした。

4 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

輸送の安全を確保するため会議や安全運動などを通じ情報の共有や意思の疎通 を図るとともに積極的に設備投資を行い、ヒューマンエラーの回避に努めてい ます。

会議

「事故防止対策委員会」

年に2回、安全統括管理者が主催し安全に係る課題の抽出その対応策の策定と 進捗に関する話し合いをします。

「安全目標・安全重点施策決定会議」

毎年3月、表記会議において、次年度に向けての安全管理規程の変更や 安全方針の見直しを行っています。この決定内容に基づき、安全重点 施策をはじめ各施策を制定しています。

設備投資

2019年度の「輸送の安全に関する投資」の主な実績は下記の通りです。

1 最新車両導入4500 万円(貸切大型観光バス 1台)316 万円2 車両整備・機材類316 万円(ディーラーによる定期点検・デジタコ・ドライブレコーダー)26 万円3 教育・指導に関する費用26 万円(新規採用運転士教育(2ヵ月)・適性診断・外部教育など)88 万円4 健康管理に関する費用88 万円(定期健康診断・MRI健診・社宅費用)

2020年度の「輸送の安全に関する投資」の主な予算は下記の通りです。

1 最新車両導入4500 万円(貸切大型観光バス 1台)

2 車両整備・機材類 (ディーラーによる定期点検・デジタコ・ドライブレコーダー スタットレスタイヤ2台分12本)

3 教育・指導に関する費用 30 万円 (新規採用運転士教育(2ヵ月)・適性診断・外部教育など)

4 健康管理に関する費用 70 万円 (定期健康診断・MRI健診・社宅費用)

安全運動

- ・ 春の全国交通安全運動(4月) ・ 夏季輸送安全総点検(7・8月)
- ・ 秋の全国交通安全運動(9月) ・ 年末年始輸送安全総点検(12・1月)

その他

- ・ 日本バス協会貸切バス安全性評価認定取得(2018年度〔☆☆〕取得)
- ・ 日本バス協会貸切バス安全性評価認定申請(2020年度更新申請(提出)済み
- 5 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他組織体制

別添「事故発生時等における社内連絡体制図」参照

- 6 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況
- (1) 運行管理者・運行管理補助者は、2年に1回 運行管理者一般講習を受講して います。
- (2) 運転適性診断やドラレコ、デジタルタコグラフを活用した教育を実施。
- (3) 外部機関が開催する運行管理講習や安全マネジメントセミナー、シンポジウムなどに積極的に参加しています。
- (4) 全運転者に対して行う指導及び監督の指針(国土交通省告示1676号)に基づき、全乗務員に対して集合教育を実施しています。
- (5) 防災避難訓練や普通救命講習を実施するなど 防災教育に取り組んでいます。

7 輸送の安全に係る内部監査の結果並びに

それに基づき講じた措置及び講じようとする措置

2020年4月に内部監査を実施したところ安全管理体制や安全への取り組みについて適合性及び有効性に関し、概ね適性であることが確認されました。

8 安全管理規程

別添 「安全管理規程」参照

9 安全統括管理者

代表取締役 小園 純